

謹賀新年 2017 (2016 続)

1. 2017 年度の教育職： 2017 年 3 月には退職。特別契約教授として 4 月からの 1 年間在留予定。学生との関係はより好々爺嗜好。次々と替わる若者と引き続き接する関係を持ち得る幸せ。

←去りゆく 時の憧憬

2. 退職後の道筋？： 人の生い立ちで最も知的と考えている 10 歳過ぎぐらいの学校に通えない児童の「学力」と「集団から離脱しうる精神性」養成の努力をしたいと考えています。その準備を進めます。当方、小学生の無欲の利己心の持続性には自信あり。

←残された時間の使い方

3. 2015～2017 のぼくの研究： 新たな年代測定法の発見や福島原発事故の放射能調査結果は放置状態。漏刻の設置場所と矮小化されてきた飛鳥の水落遺跡の基壇中央が天香山の子午線上に載るなどの発見をして天文台であることを識り（2016 年初夏）、秋には初めて人文地理学会で飛鳥の谷の天香山軸を発表。2017 年秋には研究書『飛鳥研究』の原稿提出。

←研究は娯楽の最高峰

4. 重く乗しかかる「もの」： 父のタニハ文化研究所、当方のフィールド資料、試料、実験設備など。

←死がゴミ化

5. もろもろ： 1 月末には白内障の手術。青空文庫で最近読んで印象に残るものは、貧乏物語と方丈記。ジャンクリストフは現在第 2 巻目、大学時代は恥ずかしくて到底読めなかったのです。駄文誤訳がひどい。

2016.12.30

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします